

令和7年4月20日執行  
西海市長選挙及び  
西海市議会議員一般選挙

選挙公営(公費負担)  
の手引き



## 目 次

1	選挙公営制度とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
2	公費負担の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
3	対象となる候補者・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
4	公費負担の限度額・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 2
5	諸手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
	【1】契約締結と契約届出・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
	【2】確認申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
	【3】使用（作成）証明書の交付・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
	【4】費用の請求・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 5
	・自動車（ハイヤー方式）の使用の諸手続について・・・・・・・・・・	P 6
	・自動車（ハイヤー方式以外）の使用の諸手続について・・・・・・・・	P 13
	・ビラの作成の諸手続について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 32
	・ポスターの作成の諸手続について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 41
	≪参考資料≫選挙運動費用の公費負担に関するQ&A・・・・・・・・・・	P 50

## 1 選挙公営制度とは

選挙公営制度とは、個人の資産の多少にかかわらず立候補の機会や選挙運動を公平に保てるよう、選挙運動費用の一部を公費で負担するものです。

西海市では、市長選挙及び市議会議員選挙の際に、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラの作成及び選挙運動用ポスターの作成について、条例で定める公費負担の限度額の範囲で、候補者に代わって市が候補者が契約した事業者等へ直接その費用をお支払いするものです。

## 2 公費負担の種類

公費負担の対象となるものは以下の3つです。

- (1) 選挙運動用自動車の使用
- (2) 選挙運動用ビラの作成
- (3) 選挙運動用ポスターの作成

なお、選挙運動費用に関する公費負担制度については、西海市の条例及び公職選挙法で上限額等の基準が定められています。

## 3 対象となる候補者

選挙公営制度において市が公費負担する対象者は、供託物没収点以上の得票を得た候補者に限られ、没収点未満の候補者については、すべて自己負担となります。

### 【市長選挙における供託物没収点】

有効投票総数  $\times 1 / 10$

### 【市議会議員選挙における供託物没収点】

有効投票総数  $\div$  議員定数 (16人)  $\times 1 / 10$

※有効投票総数とは、各候補者の得票数をすべて加えた数です。これを直近（令和3年4月18日執行）の西海市長選挙及び西海市議会議員一般選挙についてみると次のようになります。

区 分	定 数	有効投票の総数	供託物没収点
西海市長選挙	1人	16,377票	1,637.700
西海市議会議員一般選挙	18人	16,455票	91.417

(注) 上記供託物没収点はあくまで参考となります。令和3年の選挙時における議員定数は18人でしたが、今回は16人となります。

## 4 公費負担の限度額

### (1) 選挙運動用自動車の使用

区 分		公費負担の対象	公費負担の限度額	備考
1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約 (ハイヤー、タクシーの借上げ)		選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計額 (1日について1台に限る)	64,500円/日×7日 =451,500円	1及び2の契約がある場合はどちらかを選択
2 1以外の契約の場合	①自動車の借入れ契約 (レンタル、個人、会社等からの借上げ)	選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計額 (1日について1台に限る)	16,100円/日×7日 =112,700円	
	②燃料の供給契約	選挙運動用自動車に供給した燃料の代金	7,700円/日×7日 =53,900円	
	③運転手の雇用契約	選挙運動用自動車の運転に従事した各日の報酬の合計額 (1日について1人に限る)	12,500円/日×7日 =87,500円	

※一般乗用旅客自動車運送事業者との契約とは、道路運送法第3条第1項ハに規定する一般乗用旅客自動車運送事業を営業者と燃料及び運転手込みで自動車を借り入れる契約方式です。燃料代及び運転手雇用の公費負担制度を併用することはできません。

※最大で1日あたりの限度額に告示日から選挙期日の前日までの7日間分を公費負担します。

ただし、選挙が無投票となった場合は、告示日の1日のみとなります。

※看板取付け、拡声器借上げ及びレンタカーのオプション等は対象外となります。

### (2) 選挙運動用ビラの作成

公費負担の対象	単価の上限 ①	枚数の上限 ②
(作成単価と①の少ない方の額) × (作成枚数と②の少ない方の枚数)	7円73銭	市長選挙 16,000枚 西海市議議員選挙 4,000枚

【例1】市長選挙運動用ビラ20,000枚の作成を130,000円で契約した場合

1枚当たりの作成単価は、130,000円÷20,000枚＝6円50銭になります。この場合は、作成単価は上限以下ですが、作成枚数が上限を超えているため、6円50銭×16,000枚＝104,000円が公費負担の対象となります。

この額を超える分の26,000円は候補者負担になります。

【例2】市議会議員選挙運動用ビラ4,000枚の作成を35,000円で契約した場合

1枚当たりの作成単価は、35,000円÷4,000枚＝8円75銭になります。この場合は、作成枚数は上限以下ですが、作成単価が上限を超えているため、7円73銭×4,000枚＝30,920円が公費負担の対象となります。

この額を超える分の4,080円は候補者の負担になります。

(3) 選挙運動用ポスターの作成

公費負担の対象	単価の上限	枚数の上限
$\begin{array}{c} \text{(作成単価と①の少ない方の額)} \\ \times \\ \text{(作成枚数と②の少ない方の枚数)} \end{array}$	$\frac{541\text{円}31\text{銭} \times 260\text{箇所} + 316,250\text{円}}{260\text{箇所 (ポスター掲示場数)}} \\ \div 1,758\text{円} \cdots \text{①}$	$260\text{枚} \cdots \text{②}$ (ポスター掲示場数)

【例1】市長選挙運動用ポスター300枚の作成を500,000円で契約した場合

1枚当たりの作成単価は、 $500,000\text{円} \div 300\text{枚} = 1,667\text{円}$ になります。この場合は、作成単価は上限以下ですが、作成枚数が上限を超えているため $1,667\text{円} \times 260\text{枚} = 433,420\text{円}$ が公費負担の対象となります。

この額を超える分の66,580円は候補者負担になります。

【例2】市議会議員選挙運動用ポスター200枚の作成を400,000円で契約した場合

1枚当たりの作成単価は、 $400,000\text{円} \div 200\text{枚} = 2,000\text{円}$ になります。この場合は、作成枚数は上限以下ですが、作成単価が上限を超えているため $1,758\text{円} \times 200\text{枚} = 351,600\text{円}$ が公費負担の対象となります。

この額を超える分の48,400円は候補者の負担になります。

## 5 諸手続

### 【1】契約締結と契約届出

公費負担の適用を受けようとする候補者は、業者等と有償契約を締結し、その旨を届出しなければなりません。

- (1) 届出先 西海市選挙管理委員会
- (2) 届出期日 契約が立候補届出の前の場合・・・・・・立候補届出の時  
契約が立候補届出の後の場合・・・・・・契約締結後直ちに
- (3) 添付書類 各業者等との契約書の写し

#### ◆注意

- 「選挙運動用自動車の使用」において、「一般乗用旅客自動車運送事業者との契約以外の契約の場合」については、①自動車の借入れ、②燃料代、③運転手の雇用のそれぞれ個別の契約書の写しが必要です。
- 契約の相手方が生計を一にする親族（配偶者、6親等内の血族及び3親等内の姻族をいう。）である場合は、その者が当該契約に係る業務を業として行うものに限ります。

### 【2】確認申請

- (1) 確認申請が必要なもの
  - ・選挙運動用自動車の燃料代（金額の制限範囲内であることの確認）
  - ・選挙運動用ビラの作成（作成限度枚数の確認）
  - ・選挙運動用ポスターの作成（作成限度枚数（掲示場数）の確認）
- (2) 確認申請の方法
  - ・確認申請書は、契約の相手ごとに作成してください。
  - ・確認申請書には、すでに確認を受けた金額（枚数）を記載する必要上、申請書の写し又は控えを保管してください。
- (3) 確認申請書の提出先 西海市選挙管理委員会
- (4) 確認書の交付
  - ・申請に基づき選挙管理委員会から交付します。
  - ・確認書は、契約業者等が代金を請求する際に請求書に添付する必要がありますので、交付を受けた際は直ちに契約業者等へ提出してください。

### 【3】使用（作成）証明書の交付

上記【1】の契約届出をした候補者は、有償契約を締結した業者ごとに「使用（作成）証明書」を作成し、契約業者等に交付（1部）しなければなりません。

なお、この「使用（作成）証明書」は、契約業者等が代金を請求する際に請求書に添付する必要がありますので、必ず交付してください。

#### 【4】費用の請求

公費負担の対象となる費用は、候補者が有償契約を締結した業者等からの請求に基づき、市長が契約業者等に直接支払います。ただし、当該候補者が供託物を没収された場合は、公費の請求はできません。

##### （１）請求する際に必要な提出書類

区 分		提出書類
選挙運動用自動車の使用	一般乗用旅客自動車 運送事業者との契約 (ハイヤー方式)	①請求書(選挙運動用自動車の使用)【様式第15号】 ②請求内訳書【様式第15号(別紙)】 ③選挙運動用自動車使用証明書(自動車の借入れ)【様式第10号】
	上記以外 の契約の場合 自動車の借入れ	①請求書(選挙運動用自動車の借入れ)【様式第16号】 ②請求内訳書【様式第16号(別紙)】 ③選挙運動用自動車使用証明書(自動車の借入れ)【様式第10号】
	燃料代	①請求書(燃料の供給)【様式第17号】 給油伝票添付(給油月日、自動車登録番号又は車両番号、 給油量、給油金額の分かるもの) ②請求内訳書【様式第17号(別紙)】 ③選挙運動用自動車使用証明書(燃料の供給)【様式第11号】 ④選挙運動用自動車燃料代確認書【様式第7号】
	運転手の報酬	①請求書(運転手の雇用)【様式第18号】 ②請求内訳書【様式第18号(別紙)】 ③選挙運動用自動車使用証明書(運転手の雇用)【様式第12号】
選挙運動用ビラの作成		①請求書(選挙運動用ビラの作成)【様式第19号】 ②請求内訳書【様式第19号(別紙)】 ③選挙運動用ビラ作成証明書【様式第13号】 ④選挙運動用ビラ作成枚数確認書【様式第8号】
選挙運動用ポスターの作成		①請求書(選挙運動用ポスターの作成)【様式第20号】 ②請求内訳書【様式第20号(別紙)】 ③選挙運動用ポスター作成証明書【様式第14号】 ④選挙運動用ポスター作成枚数確認書【様式第9号】

##### （２）請求書の提出の際の注意

- ・支払方法は口座振込で行いますので、振込先は正確に記入してください。
- ・請求書に誤りがある場合は再度提出していただく場合がありますのでご注意ください。その際、支払いが遅れる場合がありますので、ご了承ください。

##### （３）請求書の提出先

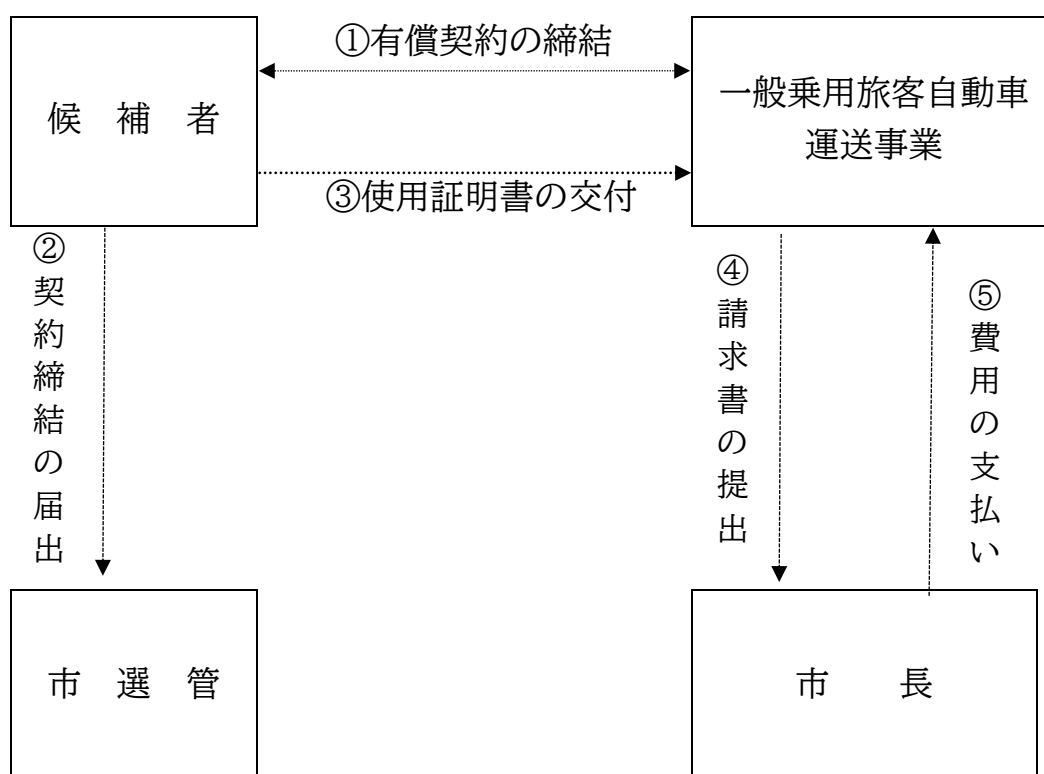
西海市選挙管理委員会事務局（西海市役所本庁2階、電話0959-37-0082）



# ①

選挙運動用自動車の使用（ハイヤー方式）  
（一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合）

選挙運動用自動車の使用  
(一般乗用旅客自動車運送事業との契約)



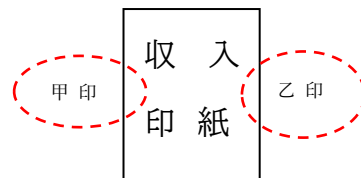
順序	手 続	必要書類【様式等】	添付書類
①	有償契約の締結 (候補者と運送事業者)	選挙運動用自動車運送契約書	
②	①の契約締結の届出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用自動車使用契約届出書 【様式第1号】	①の契約書写し
③	使用証明書の提出 (候補者⇒運送事業者)	選挙運動用自動車使用証明書(自動車の使用・借入れ)【様式第10号】	
④	請求書の提出 (運送事業者⇒市長)	請求書(選挙運動用自動車の使用) 【様式第15号】 請求内訳書【様式第15号別紙】	③の使用証明書
⑤	経費の支払 (市長⇒運送事業者)		

注1 供託物が没収される候補者のものについては、借入業者は市長へ④の請求をすることはできません。

注2 市長に対してする上記の請求については、市選挙管理委員会で受け付けます。

## (契約書の見本)【候補者 ⇒ 選管】

### 選挙運動用自動車運送契約書



西海市 選挙候補者

戸籍名を記載

(以下「甲」という。)と

株式会社 ○ ○ ○ ○

(以下「乙」という。)とは、選挙運動用自動車の運送について

次のとおり契約を締結する。

(趣旨)

第1条 甲は、乙の所有する下記の自動車の運送を委託し、乙はこれを受託するものとする。

車 種 小型乗用自動車 (車 種 名)

登録番号 佐世保○○わ○○○○ (車両のナンバー)

選挙運動期間内であること(4月11日～4月17日)

(契約の期間)

第2条 この契約の期間は、令和7年4月13日から令和7年4月19日までとする。

ただし、投票を行わないこととなったときは、その事由が生じた日までとする。

(契約金額)

第3条 この契約の契約料は、350,000円(1日当たり50,000円)とする。

消費税を含んだ額

契約の期間の初日

2 投票を行わないこととなったときは、前項の規定にかかわらず1日当たり50,000円に令和7年4月13日からその事由が生じた日までの日数を乗じて得た金額とする。ただし、その事由が生じた日が契約の期間前であった場合は、この限りでない。なお、契約金額は、消費税額を含んだ額とする。

(請求及び支払)

第4条 この契約に基づく契約金額で西海市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例に基づく公費負担限度額以内の額については、選挙の期日後、乙は同条例の規定に基づき西海市に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅延なく行わなければならない。ただし、甲の供託物が没収された場合には、契約料は甲が支払うものとする。なお、西海市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。

(定めのない事項等)

第5条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義を生じたときは、甲、乙協議して定めるものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、それぞれの1通を所持する。

令和7年4月○○日 (契約は告示日前でも可能)

候補者届出と一致(戸籍名)

甲 ○○市○○町○○郷○○番地

□□ □□

印

乙 ○○市○○町○○郷○○番地

法人の名称(個人の場合は個人名)

代表取締役 □□ □□

印

法人印(個人の場合は除く)

代表者印(個人の場合は個人印)

【候補者 ⇒ 選管】

様式第1号（第2条関係）

届出日を記載（告示日以降の日）

令和7年 4月 日

西海市選挙管理委員会委員長 様

契約書と同一の内容を記載してください

令和7年4月20日執行西海市 選挙  
候補者氏名

戸籍名を記載

契約書の日付と同一

選挙運動用自動車使用契約届出書

押印不要  
ただし、備考4に留意のこと

次のとおり選挙運動用自動車使用の契約を締結したので届け出ます。

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の住所及び氏名（法人にあっては、所在地及び代表者の氏名）	契 約 内 容		
		借入れ期間	契約金額（消費税含む）	車両の名称及び車両番号
年 月 日		自令和7年 4月 日 至令和7年 4月 日	350,000 円	小型乗用自動車 佐世保〇〇わ〇〇〇〇
年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日	円	

2 1に掲げる場合以外の場合

区分	項目	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備考
				借入れ期間等（自動車登録番号又は車両番号）	契 約 金 額（消費税含む）	
自動車の借入れ		年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日 ( )	円	
		年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日 ( )	円	
運転手の雇用		年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日	円	
		年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日	円	
燃 料 代		年 月 日		( )	円	
		年 月 日		( )	円	
		年 月 日		( )	円	

- 備考
- 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
  - 2の「契約内容」「借入れ期間等（自動車登録番号又は車両番号）」の欄には「自動車の借入れ」の区分にあっては借入れ期間及び選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を、「運転手の雇用」の区分にあっては雇用期間を、「燃料代」の区分にあっては燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
  - 「燃料代」にあっては、単価契約を締結した場合には、「備考」に契約単価を記載してください（なお、2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）。
  - 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【候補者 ⇒ 運送事業者】

様式第 10 号（第 5 条関係）

選挙運動用自動車使用証明書（自動車の使用・借入れ）

次のとおり選挙運動用自動車を使用するものであることを証明します。

年 月 日

令和 7 年 4 月 20 日 執行 西海市

選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

使用の最終日以降であること

記

運送等契約区分 (該当する番号に○印をして下さい)	<div>1 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合</div> <div>2 上記 1 に掲げる契約以外の場合</div>	
運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名	<div>〇〇市〇〇郷〇〇番地 (株) 〇〇〇〇</div> <div>代表取締役 □□□□</div>	
車種及び自動車登録番号	運送（借入）等年月日	運送（借入）等金額
小型乗用自動車 佐世保〇〇わ〇〇〇〇	<div>自 令和 7 年 4 月 13 日</div> <div>至 令和 7 年 4 月 19 日</div>	円
	<div>自 年 月 日</div> <div>至 年 月 日</div>	円

契約書と一致

備考

- この証明書は、運送事業者等ごとに別々に作成し、候補者から運送事業者に提出してください。
- 運送事業者等が西海市に支払を請求するときは、この証明書を請求書（選挙運動用自動車の借入れ）（様式第 16 号）に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は西海市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車 1 台につき 1 日当たり次の金額までです。
  - 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合 64,500 円
  - 上記 (1) に掲げる契約以外の場合 16,100 円
- 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合（「運送等契約区分」欄の 1）とそれ以外の契約（「運送等契約区分」欄の 2）とのいずれもが締結された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定するいずれかの契約に限られていますので、その指定したいいずれかの契約のみについて記載してください。
- 同一の日において、一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により 2 台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する 1 台に限られますので、その指定した 1 台のみについて記載してください。
- 5 の場合には候補者の指定した契約以外の契約及び 6 の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の自動車については、西海市に支払を請求することはできません。

【運送事業者 ⇒ 市長】

様式第 15 号(第 6 条関係)

令和 7 年 月 日

請 求 書

( 選 挙 運 動 用 自 動 車 の 使 用 )

選挙期日後の日付であること

西海市長 様

住 所 ○ ○ 市 ○ ○ 郷 ○ ○ ○ 番 地

法人印（個人の場合は除く）

氏 名 株式会社 ○ ○ ○ ○ 印

名 称 代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印  
(法人にあっては代表者の氏名)

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第 4 条第 1 号の規定により、次の金額の支払を請求します。

代表者印

※個人の場合は  
個人印

記

1 請求金額 250,000 円

2 内容 別紙請求内訳書のとおり

3 令和 3 年 4 月 20 日執行西海市 選挙

4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ 戸籍名を記載

5 金融機関名、支店名、預金の種類、口座番号及び口座名義人

金融機関名	支店名	預金の種類	口座番号
○○銀行	○○支店	普通 当座	○○○○○○○○
ふりがな	△△△△ △△△△		
口座名義人	□□ □□		

備考

- この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（自動車の使用・借入れ）（様式第 10 号）とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、西海市に支払を請求することはできません。
- 「請求金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。

【運送事業者 ⇒ 市長】

様式第 15 号(第 6 条関係)

別紙

選挙期間中の日付 (4/13~4/19) を記入

請 求 内 訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約により自動車を使用した場合)

戸籍名を記載

一般運送契約

契約書と一致

候補者氏名 ○○ ○○

使 用 年 月 日	運 送 金 額 ( A )	基 準 限 度 額 ( B )	請 求 金 額 ( C )	備 考
令和 7 年 4 月 13 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
令和 7 年 4 月 14 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
令和 7 年 4 月 15 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
令和 7 年 4 月 16 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
令和 7 年 4 月 17 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
令和 7 年 4 月 18 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
令和 7 年 4 月 19 日	50,000 円 × 1 台 = 50,000 円	64,500 円 × 1 台 = 64,500 円	50,000 円	
計			350,000 円	

備考

(C) 欄には、(A) 欄又は (B) 欄のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

請求書の請求金額と一致

## ②

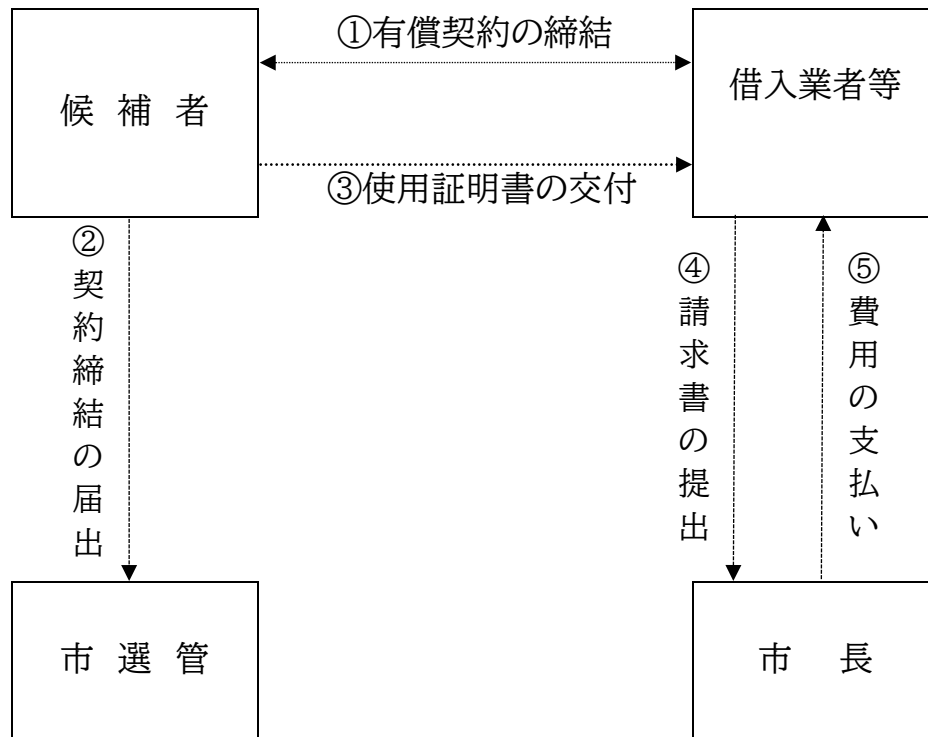
選挙運動用自動車の使用(自動車の借入れ)  
(一般乗用旅客自動車運送事業者との契約以外の場合の自動車の借入れ)

選挙運動用自動車の使用(燃料代)

選挙運動用自動車の使用(運転手の雇用)



選挙運動用自動車の使用  
(自動車の借入れ)

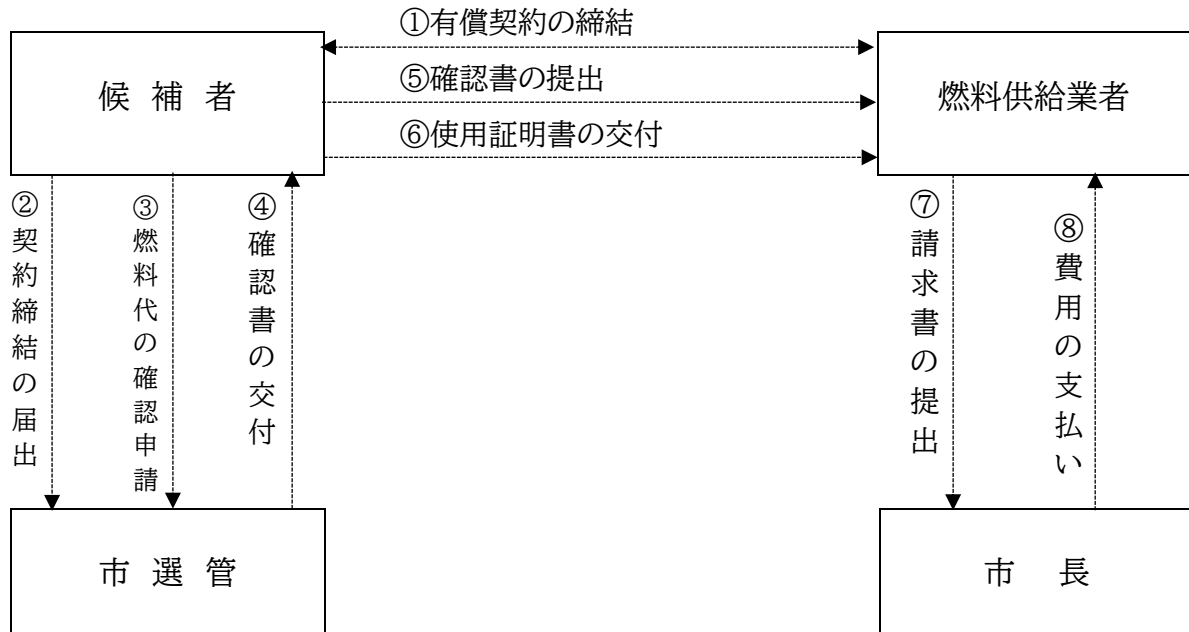


順序	手続	必要書類【様式等】	添付書類
①	有償契約の締結 (候補者と借入業者等)	選挙運動用自動車運送契約書	
②	①の契約締結の届出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用自動車使用契約届出書 【様式第1号】	①の契約書写し
③	使用証明書の提出 (候補者⇒借入業者等)	選挙運動用自動車使用証明書 (自動車の使用・借入れ) 【様式第10号】	
④	請求書の提出 (借入業者等⇒市長)	請求書(選挙運動用自動車の借入れ) 【様式第16号】 請求内訳書【様式16号別紙】	③の使用証明書
⑤	経費の支払 (市長⇒借入業者等)		

注1 供託物が没収される候補者のものについては、借入業者等は市長へ④の請求をすることはできません。

注2 市長に対してする上記の請求については、市選挙管理委員会で受け付けます。

## 選挙運動用自動車の使用 (燃料代)

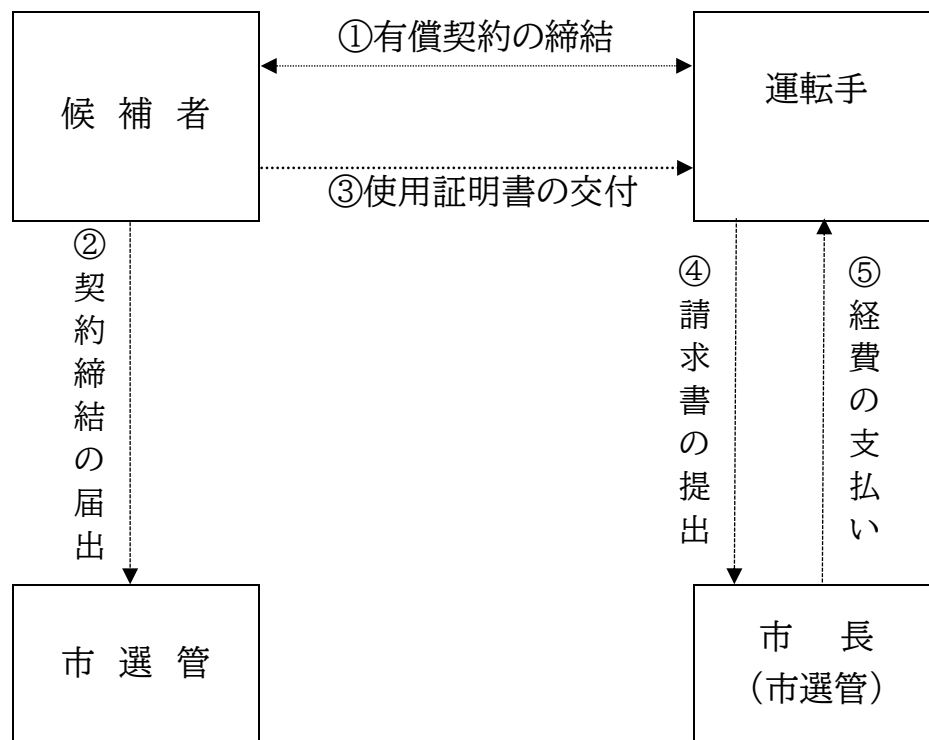


順序	手続	必要書類【様式等】	添付書類
①	有償契約の締結 (候補者と燃料供給業者)	選挙運動用自動車燃料供給契約書	
②	①の契約締結の届出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用自動車使用契約届出書 【様式第1号】	①の契約書写し
③	確認申請書の提出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用自動車燃料代確認申請書 【様式第4号】	
④	確認書の交付 (市選管⇒候補者)	選挙運動用自動車燃料代確認書 【様式第7号】	
⑤	確認書の提出 (候補者⇒燃料供給業者)		④の確認書
⑥	使用証明書の交付 (候補者⇒燃料供給業者)	選挙運動用自動車使用証明書(燃料の 供給)【様式第11号】	給油伝票の写し
⑦	請求書の提出 (燃料供給業者⇒市長)	請求書(燃料の供給)【様式第17号】 請求内訳書【様式第17号別紙】	④の確認書 ⑥の使用証明書 給油伝票の写し
⑧	経費の支払 (市長⇒燃料供給業者)		

注1 供託物が没収される候補者のものについては、借入業者は市長へ④の請求をすることはできません。

注2 市長に対してする上記の請求については、市選挙管理委員会で受け付けます。

選挙運動用自動車の使用  
(運転手の雇用)



順序	手続	必要書類【様式等】	添付書類
①	有償契約の締結 (候補者と運送業者)	選挙運動用自動車運送契約書	
②	①の契約締結の届出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用自動車使用契約届出書 【様式第1号】	①の契約書 写し
③	使用証明書の提出 (候補者⇒運送業者)	選挙運動用自動車使用証明書(運転 手の雇用)【様式第12号】	
④	請求書の提出 (運送業者⇒市長)	請求書(運転手の雇用)【様式第18号】 請求内訳書【様式第18号別紙】	③の使用証 明書
⑤	経費の支払 (市長⇒運送業者)		

注1 供託物が没収される候補者のものについては、借入業者は市長へ④の請求をすることはできません。

注2 市長に対してする上記の請求については、市選挙管理委員会で受け付けます。

(契約書の見本)【候補者 ⇒ 選管】

選挙運動用自動車賃貸借契約書

※動産の賃貸借契約のため、  
収入印紙は不要。

西海市 選挙候補者

戸籍名を記載

(以下「甲」という。)と

株式会社 ○ ○ ○ ○

(以下「乙」という。)とは、選挙運動用自動車の賃貸借について

次のとおり契約を締結する。

(趣旨)

第1条 甲は、乙の所有する下記の自動車を賃借し、乙はこれを賃貸するものとする。

車 種 小型乗用自動車 (車 種 名)

登録番号 佐世保○○わ○○○○ (車両のナンバー)

選挙運動期間内であること(4月13日～4月19日)

(契約の期間)

第2条 この契約の期間は、令和7年4月13日から令和7年4月19日までとする。

ただし、投票を行わないこととなったときは、その事由が生じた日までとする。

(契約金額)

第3条 この契約の契約料は、70,000円(1日当たり10,000円)とする。

消費税を含んだ額

契約の期間の初日

2 投票を行わないこととなったときは、前項の規定にかかわらず1日当たり10,000円に令和7年4月13日からその事由が生じた日までの日数を乗じて得た金額とする。ただし、その事由が生じた日が契約の期間前であった場合は、この限りでない。なお、契約金額は、消費税額を含んだ額とする。

(請求及び支払)

第4条 この契約に基づく契約金額で西海市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例に基づく公費負担限度額以内の額については、選挙の期日後、乙は同条例の規定に基づき西海市に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅延なく行わなければならない。ただし、甲の供託物が没収された場合には、契約料は甲が支払うものとする。なお、西海市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。

(定めのない事項等)

第5条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義を生じたときは、甲、乙協議して定めるものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、それぞれの1通を所持する。

令和7年4月○○日 (契約は告示日前でも可能)

候補者届出と一致(戸籍名)

甲

○○市○○町○○郷○○番地

□□ □□

印

乙

○○市○○町○○郷○○番地

法人の名称(個人の場合は個人名)

法人印(個人の場合は除く)

代表取締役

□□ □□

代表者印(個人の場合は個人印)

(契約書の見本)【候補者 ⇒ 選管】

選挙用自動車燃料供給契約書

西海市 選挙候補者 戸籍名を記載 (以下「甲」という。)と  
株式会社 ○ ○ ○ ○ 代表 ○ ○ ○ ○ (以下「乙」という。)は、選挙運動用自動車の燃料供給に  
ついて次のとおり契約を締結する。

1. 供給する期間 令和 7 年 4 月 日 から令和 7 年 4 月 日まで

2. 供給場所

所在地 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ ○ ○ ○

名 称 (株) ○ ○ 石油

選挙運動期間内であること(4月 13 日～4月 19 日)

3. 供給を受ける自動車の車種及び登録番号

車 種 小型乗用自動車(車 種 名)

登録番号 佐世保 ○ ○ わ ○ ○ ○ ○ (車両のナンバー)

4. 金 額

消費税を含んだ額

単価 1 リットル当たり 1 8 0 円 0 0 銭とし、期間中の供給総量に単価を乗じた金額とする。

5. 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、西海市に対し、請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅延なく行わなければならない。

なお、西海市に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第 9 3 条(供託物の没収)の規定に該当した場合は、甲が契約金額の全額を支払うものとする。

6. その他

令和 7 年 4 月 ○ ○ 日 (契約は告示日前でも可能)

候補者届出と一致(戸籍名)

甲 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ ○ 郷 ○ ○ 番地

□ □ □ □

印

乙 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ ○ 郷 ○ ○ 番地

法人の名称(個人の場合は個人名)

法人印(個人の場合は除く)

代表取締役 □ □ □ □

印

代表者印(個人の場合は個人印)

(契約書の見本)【候補者 ⇒ 選管】

自動車運転契約書

西海市 選挙候補者 戸籍名を記載 (以下「甲」という。)と  
〇〇〇〇 (運転手の氏名) (以下「乙」という。)は、甲が使用する公職選挙法第141条第1項に規定する選挙運動用自動車の運転について次のとおり契約を締結する。

1. 運転する期間

令和7年4月 日 から 令和7年4月 日まで 日間

選挙運動期間内であること(4月13日～4月19日)

2. 契約金額 70,000 円 (1日につき、10,000 円)

3. 運転する自動車の登録番号

車 種 小型乗用自動車 (車 種 名)

登録番号 佐世保〇〇わ〇〇〇〇 (車両のナンバー)

消費税を含んだ額

4. 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、西海市に対し、請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅延なく行わなければならない。

なお、西海市に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定に該当した場合は、甲が契約金額の全額を支払うものとする。

5. その他

令和7年4月〇〇日 (契約は告示日前でも可能)

候補者届出と一致(戸籍名)

甲 〇〇市〇〇町〇〇郷〇〇番地

印

乙 〇〇市〇〇町〇〇郷〇〇番地

法人の名称(個人の場合は個人名)

法人印(個人の場合は除く)

代表取締役

印

代表者印(個人の場合は個人印)

【候補者 ⇒ 選管】

届出日を記載（告示日以降の日）

令和7年 4月 日

様式第1号（第2条関係）

西海市選挙管理委員会委員長 様

契約書と同一の内容を記載してください

令和7年4月20日執行西海市 選挙  
候補者氏名 戸籍名を記載

契約書の日付と同一

選挙運動用自動車使用契約届出書

押印不要  
ただし、備考4に留意のこと

次のとおり選挙運動用自動車使用の契約を締結したので届け出ます。

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の住所及び氏名（法人にあっては、所在地及び代表者の氏名）	契 約 内 容		
		借入れ期間	契約金額（消費税含む）	車両の名称及び車両番号
年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日	円	
年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日	円	単価契約の場合に記載

2 1に掲げる場合以外の場合

区分	項目	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備考
				借入れ期間等（自動車登録番号又は車両番号）	契 約 金 額（消費税含む）	
自動車の借入れ		令和7年4月 日	〇〇市〇〇郷〇〇番地 (株)〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇	自 令和7年4月13日 至 令和7年4月19日 (佐世保〇〇わ〇〇〇〇)	70,000円	
		年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日 ( )	円	
運転手の雇用		令和7年4月 日	〇〇市〇〇町〇〇〇〇 〇〇 〇〇 (運転手の氏名)	自 令和7年4月 日 至 令和7年4月 日	70,000円	
		年 月 日		自 年 月 日 至 年 月 日	円	
燃 料 代		令和7年4月 日	〇〇市〇〇町〇〇〇〇 (株)〇〇石油 代表 〇〇 〇〇	(佐世保〇〇わ〇〇〇〇 (車両のナンバー))	円	180円/ℓ
		年 月 日		( )	円	
		年 月 日		( )	円	

- 備考
- (1) 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
  - (2) 2の「契約内容」「借入れ期間等（自動車登録番号又は車両番号）」の欄には「自動車の借入れ」の区分にあっては借入れ期間及び選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を、「運転手の雇用」の区分にあっては雇用期間を、「燃料代」の区分にあっては燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
  - (3) 「燃料代」にあっては、単価契約を締結した場合には、「備考」に契約単価を記載してください（なお、2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）。
  - (4) 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【候補者 ⇒ 選管】

様式第4号(第3条関係)

届出日を記載(告示日以降の日)

令和7年 4月 日

西海市選挙管理委員会委員長 様

令和7年4月20日執行西海市 選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

契約書と同一の内容を記載

選挙運動用自動車燃料代確認申請書

次の自動車燃料代につき、西海市議会議員及び西海市長の選挙における負担に関する条例第4条第2号イの規定による確認を受けたいので申請します。

押印不要  
ただし、備考5に留意のこと

記

1	契約年月日	令和7年4月 日	
2 契約 の 相手 方	(1) 氏名又は名称	(株)〇〇石油	
	(2) 住所	〇〇市〇〇町〇〇〇〇	
	(3) 法人の場合は 代表者の氏名	代表 〇〇 〇〇	
3	確認申請金	金額は一致する (消費税を含んだ額) 9,000円	
	区分	購入金額	左のうち確認済又は 確認申請金額
	前回までの累計金額(A)	9,900円	9,900円
	今回の購入金額(B)	9,000円	9,000円
	燃料代計(A)+(B)	18,900円	18,900円
燃料の供給を受ける自動車 の車種及び登録番号		(車種) 小型乗用自動車(車 種 名)	(登録番号) 佐世保〇〇わ〇〇〇〇

備考

- この申請書は、燃料供給業者ごと別々に候補者から西海市選挙管理委員会に提出してください。
- 「前回までの累計金額」には、他の燃料供給業者から購入した金額も含めて記載してください。
- この請求書には、給油を受けたことの分かる資料(領収書など)を添付してください。
- 「金額」の記入にあたっては、消費税等を含めて記載してください。
- 候補者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。



【候補者 ⇒ 選管】

様式第7号（第3条関係）

確認番号 第 号

選挙運動用自動車燃料代確認書

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条第2号イの規定による、次の自動車燃料代は、同号イに定める金額の範囲内のものであることを確認する。

令和7年4月 日

西海市選挙管理委員会

委員長 繁 山 均 印

記

- 1 令和7年4月20日執行西海市〇〇選挙
- 2 候補者の氏名 〇〇 〇〇
- 3 確認金額 18,900 円
- 4 燃料供給を受ける (車 種) 小型乗用自動車 (〇〇〇〇)  
自動車の車種及び登録番号 (登録番号) 佐世保〇〇わ〇〇〇〇

備考

- 1 この確認書は、自動車燃料代について確認を受けた候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した燃料供給業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用自動車使用証明書（燃料の供給）（様式第11号）とともにこの確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、西海市に支払を請求することはできません。
- 4 燃料代について公費の支払を請求することができるのは、公職選挙法第141条第1項の規定により候補者が選挙運動のために使用する1台の自動車に供給した燃料に係るものに限られており、その自動車はこの確認書に記載された自動車が該当します。
- 5 「確認金額」には、消費税等が含まれています。

【候補者 ⇒ 借入れ業者】

様式第 1 0 号（第 5 条関係）

選挙運動用自動車使用証明書（自動車の使用・借入れ）

次のとおり選挙運動用自動車を使用するものであることを証明します。

令和 7 年 4 月 日



使用の最終日以降であること

令和 7 年 4 月 2 0 日 執行西海市

選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

記

運送等契約区分 (該当する番号に○印をして下さい)	1 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合 2 上記 1 に掲げる契約以外の場合	
運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名	○○市○○郷○○番地 (株)○○○○ 代表取締役 □□□□	
車種及び自動車登録番号	運送(借入)等年月日	運送(借入)等金額
小型乗用自動車 佐世保○○わ○○○○	自 令和7年4月 13 日 至 令和7年4月 19 日	7 0 , 0 0 0 円
	自 年 月 日 至 年 月 日	円

契約書と一致

備考

- この証明書は、運送事業者等ごとに別々に作成し、候補者から運送事業者に提出してください。
- 運送事業者等が西海市に支払を請求するときは、この証明書を請求書（選挙運動用自動車の借入れ）（様式第 1 6 号）に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は西海市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車 1 台につき 1 日当たり次の金額までです。  
(1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合 6 4 , 5 0 0 円  
(2) 上記 (1) に掲げる契約以外の場合 1 6 , 1 0 0 円
- 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合（「運送等契約区分」欄の 1）とそれ以外の契約（「運送等契約区分」欄の 2）とのいずれもが締結された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定するいずれかの契約に限られていますので、その指定したいいずれかの契約のみについて記載してください。
- 同一の日において、一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により 2 台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する 1 台に限られますので、その指定した 1 台のみについて記載してください。
- 5 の場合には候補者の指定した契約以外の契約及び 6 の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の自動車については、西海市に支払を請求することはできません。

# 【候補者 ⇒ 燃料供給業者】

様式第 1 1 号（第 5 条関係）

## 選挙運動用自動車使用証明書（燃料の供給）

次のとおり燃料を使用したものであることを証明します。

令和 7 年 4 月 日

令和 7 年 4 月 2 0 日執行西海市 選挙

使用の最終日以降の証明日を記載

候補者氏名

戸籍名を記載

契約書と同一の内容を記載してください

記

燃料供給業者の住所及び氏名 (法人にあっては、所在地及び代表者氏名)		〇〇市〇〇町〇〇〇〇	
		(株)〇〇石油 代表 〇〇 〇〇	
燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の 自動車登録番号又は車両番号		( 佐世保 〇〇 わ 〇 〇 〇 〇 )	
燃 料 供 給 年 月 日	燃料供給量	燃料供給金額	備考
令和 7 年 4 月 日		9,900 円	180 円/ℓ
令和 7 年 4 月 日	50ℓ	9,000 円	180 円/ℓ
年 月 日	ℓ	円	

備考

- この証明書は、使用の実績に基づいて、燃料供給業者ごとに別々に作成し、給油伝票(燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録番号(令和7号)第13条第1項第4号に規定する4けた以下のアラビア数字又は車両番号のうち道路運送車両法施行規則(昭和26年運輸省令第74号)第36条の17第1項第4号若しくは第36条の18第1項第3号に規定する4けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。以下同じ。)の写しを添えて、候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄、「燃料供給量」欄及び「燃料供給金額」欄は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。
- 燃料供給業者が西海市に支払を請求するときは、この証明書及び選挙運動用自動車燃料代確認書(様式第7号)並びに供給伝票(供給明細書)の写しを請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、西海市に支払を請求することはできません。
- 「燃料供給金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。
- 公費負担の限度額は、候補者から燃料供給業者に提出された確認書に記載された確認金額までです。
- 燃料代について公費の支払を請求することができるのは、公職選挙法第141条第1項の規定により候補者が選挙運動のために使用する1台の自動車に供給した燃料に係るものに限られており、その自動車はこの確認書に記載された自動車が該当します。

単価契約の場合に記載

# 【候補者 ⇒ 運転手】

様式第12号（第5条関係）

## 選挙運動用自動車使用証明書（運転手の雇用）

次のとおり運転手を使用したものであることを証明します。

令和7年4月 日



令和7年4月20日執行西海市 選挙

使用の最終日以降であること

候補者氏名

戸籍名を記載

契約書と同一の内容を記載してください

記

運転手	住所	〇〇市〇〇郷〇〇番地	
	氏名	〇〇 〇〇	
雇用年月日		報酬の額	備考
令和7年 4月 日		10,000円	
令和7年 4月 日		10,000円	
令和7年 4月 日		10,000円	
令和7年 4月 日		10,000円	
令和7年 4月 日		10,000円	
令和7年 4月 日		10,000円	
令和7年 4月 日		10,000円	

### 備考

- この証明書は、使用の実績に基づいて、運転手ごとに別々に作成し、候補者から運転手に提出してください。
- 「備考」欄には、選挙運動期間中に使用した選挙運動用自動車の台数を使用した日ごとに記載してください。
- 運転手が西海市に支払を請求するときは、この証明書を請求書（運転手の雇用）（様式第18号）に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運転手は西海市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日を通じて12,500円です。
- 同一の日において、2人以上の選挙運動用自動車の運転手を雇用した場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1人に限られていますので、その指定した1人のみについて記載してください。
- 候補者の指定した運転手以外の運転手は、西海市に支払を請求することはできません。

【借入れ業者 ⇒ 市長】

様式第16号（第6条関係）

令和7年4月 日

請 求 書

（ 選 挙 運 動 用 自 動 車 の 借 入 れ ）

選挙期日後の日付であること

西海市長 様

住 所 ○ ○ 市 ○ ○ 郷 ○ ○ 番 地

法人印（個人の場合は除く）

氏 名 株式会社 ○ ○ ○ ○ 印

名 称 代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印

（法人にあっては代表者の氏名）

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条第1項第2号アの規定により、次の金額の支払を請求します。

代表者印

記

※個人の場合は  
個人印

1	請求金額	70,000円	公費負担の限度額以下であること
2	内容	別紙請求内訳書のとおり	
3	令和7年4月20日執行西海市	選挙	
4	候補者の氏名	○○ ○○	戸籍名を記載
5	金融機関名、支店名、預金の種類、口座番号及び口座名義人		
金融機関名		支店名	預金の種類
○○銀行		○○支店	普通・当座
ふりがな		△△△△ △△△△	
口座名義人		□□ □□	
備考			
1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（自動車の使用・借入れ）（様式第10号）とともに選挙の期日後速やかに提出してください。			
2 候補者が供託物を没収された場合には、西海市に支払を請求することはできません。			
3 「請求金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。			

# 【借入れ業者 ⇒ 市長】

様式第16号（第6条関係）

別紙

選挙期間中の日付（4/13～4/19）を記入

請 求 内 訳 書

戸籍名を記載

（一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を借入した場合）

自動車の借入れ

契約書と一致

候補者氏名 ○○ ○○

借 入 年 月 日	借 入 金 額 （ A ）	基 準 限 度 額 （ B ）	請 求 金 額 （ C ）	備 考
令和7年4月13日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
令和7年4月14日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
令和7年4月15日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
令和7年4月16日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
令和7年4月17日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
令和7年4月18日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
令和7年4月19日	10,000円 × 1台 = 10,000円	16,100円 × 1台 = 16,100円	10,000円	
計			70,000円	

備考

（C）欄には、（A）欄又は（B）欄のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

請求書の請求金額と一致

【燃料供給業者 ⇒ 市長】

様式第 17 号 (第 6 条関係)

令和 7 年 4 月 日

請 求 書

( 選 挙 運 動 用 自 動 車 の 燃 料 の 供 給 )

西海市長 様

選挙期日後の日付であること

住 所 ○○市○○町○○○○

氏 名 (株)○○石油

印

法人印 (個人の場合は除く)

名 称 代表取締役 ○○ ○○ 印  
(法人にあっては代表者の氏名)

代表者印

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第 4 条第 1 項第 2 号イの規定により、次の金額の支払を請求します。

記

※個人の場合は  
個人印

1	請求金額	18,900 円	公費負担の限度額 以下の金額を記載 してください
2	内容	別紙請求内訳書のとおり	
3	令和 7 年 4 月 20 日執行西海市	選挙	
4	候補者の氏名	○○ ○○ ○○ ○○	戸籍名を記載
5	金融機関名、支店名、預金の種類、口座番号及び口座名義人		
金融機関名		支店名	預金の種類
○○銀行		○○支店	普通・当座
口座番号		○○○○○○○○	
ふりがな	かぶしきがいしゃ ○○せきゆ		
口座名義人	株式会社 ○○石油		
備考			
1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（燃料の供給）のほかに自動車燃料代確認書（様式第 7 号）及び給油伝票（燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和 45 年運輸省令第 7 号）第 13 条第 1 項第 4 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字又は車両番号のうち道路運送車両法施行規則（昭和 26 年運輸省令第 74 号）第 36 条の 17 第 1 項第 4 号若しくは第 36 条の 18 第 1 項第 3 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。）の写し）とともに選挙の期日後速やかに提出してください。			
2 候補者が供託物を没収された場合には、西海市に支払を請求することはできません。			
3 燃料代の請求は、契約届出書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、自動車燃料代確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。			
4 「請求金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。			

【燃料供給業者 ⇒ 市長】

様式第 17 号（第 6 条関係）  
別紙

請 求 内 訳 書

契約書と同一の内容を記載してください

燃料代		候補者氏名			
燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号		( 佐世保 〇〇 わ 〇 〇 - 〇 〇 )			
販 売 年 月 日	販 売 金 額 (A)	基 準 限 度 額 (B)	請 求 金 額 (C)	備 考	
令和 7 年 4 月 日	180円×550=9,900円				
令和 7 年 4 月 日	180円×500=9,000円				
年 月 日	円×0=円				
年 月 日	円×0=円				
年 月 日	円×0=円				
年 月 日	円×0=円				
計	18,900円	53,900円	18,900円		

選挙運動期間中の日付を記載してください

請求書の請求金額と一致

備考

- 「基準限度額」（計）の欄には、確認書に記載された額の合計を記載してください。
- （C）の（計）欄には、（A）の（計）欄又は（B）の（計）欄のうちいずれか少ない方の額を記載してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄及び「（A）」欄は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。



【運転手 ⇒ 市長】

様式第 18 号（第 6 条関係）

令和 7 年 4 月 日

請 求 書

（ 選 挙 運 動 用 自 動 車 の 運 転 手 の 雇 用 ）

西海市長 様

選挙期日後の日付であること

住 所 ○○市○○郷○○番地

氏 名 株式会社 ○○ ○○ 印

法人印（個人の場合は除く）

名 称 代表取締役 ○○ ○○ 印

（法人にあっては代表者の氏名）

代表者印

※個人の場合は  
個人印

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第 4 条第 1 項第 2 号ウの規定により、次の金額の支払を請求します。

記

1	請求金額	70,000 円	公費負担の限度額以下であること
2	内容	別紙請求内訳書のとおり	
3	令和 7 年 4 月 20 日執行西海市	選挙	
4	候補者の氏名	○○ ○○	戸籍名を記載
5	金融機関名、支店名、預金の種類、口座番号及び口座名義人		
金融機関名		支店名	預金の種類
○○銀行		○○支店	普通・当座
口座番号		○○○○○○○○	
ふりがな	△△△△ △△△△		
口座名義人	□□ □□		
備考			
1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（運転手の雇用）（様式第 12 号）とともに選挙の期日後速やかに提出してください。			
2 候補者が供託物を没収された場合には、西海市に支払を請求することはできません。			
3 「請求金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。			

【運転手 ⇒ 市長】

様式第18号（第6条関係）  
別紙

請 求 内 訳 書

戸籍名を記載

選挙期間中の日付（4/13～4/19）を記入

契約書と一致

運転手

候補者氏名 ○○ ○○

雇 用 年 月 日	報 酬 (A)	基 準 限 度 額 (B)	請 求 金 額 (C)	備 考
令和7年4月13日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和7年4月14日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和7年4月15日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和7年4月16日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和7年4月17日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和7年4月18日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和7年4月19日	10,000円	12,500円	10,000円	
計			70,000円	

備考

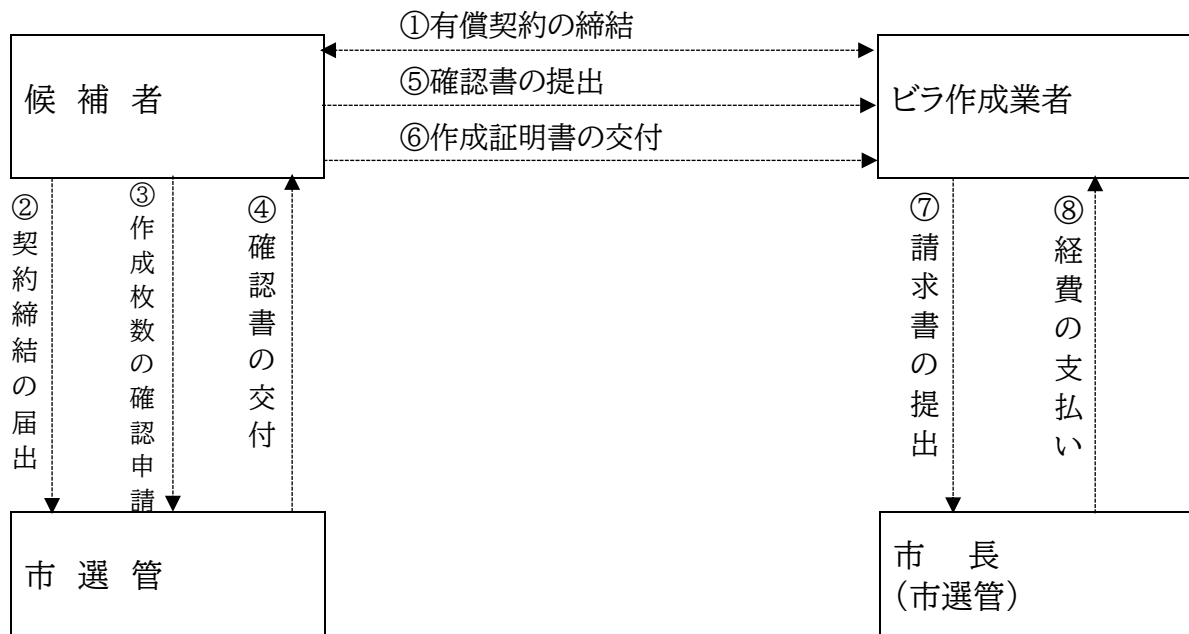
(C) 欄には、(A) 欄又は (B) 欄のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

請求書の請求金額と一致

# ③

選挙運動用ビラの作成

## 選挙運動用ビラの作成の使用



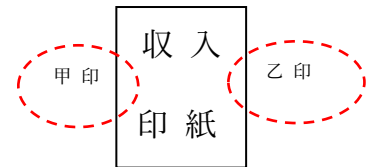
順序	手続	必要書類【様式等】	添付書類
①	有償契約の締結 (候補者とビラ作成業者)	選挙運動用ビラ作成契約書	
②	①の契約締結の届出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用ビラ作成契約届出書 【様式第2号】	①の契約書写し
③	確認申請書の提出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用ビラ作成枚数確認申請書 【様式第5号】	
④	確認書の交付 (市選管⇒候補者)	選挙運動用ビラ作成枚数確認書 【様式第8号】	
⑤	確認書の提出 (候補者⇒ビラ作成業者)		④の確認書
⑥	使用証明書の交付 (候補者⇒ビラ作成業者)	選挙運動用ビラ作成証明書 【様式第13号】	
⑦	請求書の提出 (ビラ作成業者⇒市長)	請求書(選挙運動用ビラの作成) 【様式第19号】 請求内訳書【様式第19号の別紙】	④の確認書 ⑥の使用証明書
⑧	経費の支払 (市長⇒ビラ作成事業者)		

注1 供託物が没収される候補者のものについては、借入業者は市長へ④の請求をすることはできません。

注2 市長に対してする上記の請求については、市選挙管理委員会で受け付けます。

(契約書の見本)【候補者 ⇒ 選管】

選挙運動用ビラ作成契約書



西海市 選挙候補者  
株式会社 ○ ○ ○ ○

戸籍名を記載

(以下「甲」という。)と

(以下「乙」という。)とは、選挙運動用ビラの作成について次の

とおり契約を締結する。

(趣旨)

第1条 乙は、甲の指定する下記の選挙運動用ビラを作成印刷し、甲はこれを買受けるものとする。

品名 公職選挙法第142条第1項第6号に定める選挙運動用ビラ

規格 29.7cm × 21cm

数量 10,000枚

法定規格内(長さ29.7cm×幅21cm以内)

市長は16,000枚、市議は4,000枚が公営の限度枚数

(契約の期間)

第2条 乙は、令和7年4月○日までに甲の指定する選挙運動用ビラを作成印刷し、甲はこれを買受けるものとする。

(契約金額)

公営の限度額は@7円73銭

第3条 この契約の契約料は、65,000円(1枚当たりの単価6円50銭)とする。

なお、契約金額は、消費税を含んだ額とする。

(請求及び支払)

第4条 この契約に基づく契約金額で西海市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例に基づく公費負担限度額以内の額については、選挙の期日後、乙は同条例の規定に基づき西海市に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅延なく行わなければならない。ただし、甲の供託物が没収された場合には、契約料は甲が支払うものとする。なお、西海市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。

(定めのない事項等)

第5条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義を生じたときは、甲、乙協議して定めるものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、それぞれの1通を所持する。

令和7年4月○日 (契約は告示日前でも可能)

甲	住所	候補者届出と一致
	戸籍名を記載	印
乙	所在地	
	法人の名称(個人の場合は個人名)	
法人印(個人の場合は除く)	代表者の氏名	印
	代表者印(個人の場合は個人印)	

【候補者 ⇒ 選管】

様式第 2 号(第 2 条関係)

届出日を記載(告示日以降の日)



令和 7 年 4 月 日

西海市選挙管理委員会委員長 様

令和 7 年 4 月 20 日執行西海市 選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

選挙運動用ビラ作成契約届出書

次のとおり選挙運動用ビラの作成契約を締結したので届

押印不要  
ただし、備考 2 に留意のこと

契約書と同一の内容を記載してください。

記

契約年月日	契約の相手方		契約内容		1 枚当たり 単 価 (B/A)
	住所 (所在地)	氏名(名称) (法人の場合は代表者の氏名)	作成契約枚数 (A)	作成契約金額 (B)	
令和 7 年 4 月 〇 日	西海市〇〇町 〇〇郷 〇〇番地	(株)〇〇〇〇 代表取締役 △△△△	10,000 枚	65,000 円	6 円 50 銭
年 月 日			枚	円	円
年 月 日			枚	円	円

- 備考 1 この契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【候補者 ⇒ 選管】  
様式第5号(第3条関係)

届出日を記載(告示日以降の日)



令和 年 月 日

西海市選挙管理委員会委員長 様

押印不要 ただし、備考3に留意のこと

令和7年4月20日執行西海市 選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

選挙運動用ビラ作成枚数確認申請書

次のビラ作成枚数につき、西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第8条の規定による確認を受けたいので申請します。

契約書と同一の内容を記載してください。

記

1	契約年月日	令和7年〇月〇〇日	
2	契約の相手方	(1)氏名又は名称	西海市〇〇町〇〇郷〇〇番地
		(2)住所	株式会社 〇 〇 〇 〇
		(3)法人の場合は代表者の氏名	代表取締役 □□ □□
3	確認申請枚数	市長 16,000枚以内、市議 4,000枚以内 10,000枚	
	区分	作成枚数	左のうち確認済又は確認申請枚数
	前回までの累計枚数(A)	0枚	枚 枚数は一致します。
	今回の枚数(B)	10,000枚	10,000枚
	枚数計(A)+(B)	10,000枚	10,000枚
	備考		

備考

- この申請書は、ビラ作成業者ごとに候補者が作成し、西海市選挙管理委員会に提出してください。
- 「前回までの累計枚数」には、他のビラ作成業者によって作成された枚数も含めて記載してください。
- 候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【選管 ⇒ 候補者】

様式第 8 号(第 3 条関係)

確認番号 第 号

選挙運動用ビラ作成枚数確認書

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第 8 条の規定による、次のビラ作成枚数は、同条に定める金額の範囲内のものであることを確認する。

令和 7 年 4 月 〇〇 日

西海市選挙管理委員会

委員長 繁 山 均 印

記

- 1 令和 7 年 4 月 20 日執行 西海市 選挙
- 2 候補者の氏名 〇〇 〇〇
- 3 確認枚数 10,000 枚

備考

- 1 この確認書は、候補者からビラ作成業者に提出してください。
- 2 ビラ作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用ビラ作成証明書（様式第 13 号）とともにこの確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、西海市に支払を請求することはできません。



【候補者 ⇒ ビラ作成業者】

様式第13号(第5条関係)

<p>選挙運動用ビラ作成証明書</p> <p>次のとおりビラを作成したものであることを証明します。</p>	
<p>令和7年4月 日</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px; display: inline-block;"> <p>契約の履行後（納期後）の日付であること</p> </div>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px; display: inline-block;"> <p>契約書に押印した印鑑</p> </div> <p>令和7年4月20日執行西海市 選挙</p> <p>候補者 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">戸籍名を記載</div> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">印</span></p>
<p>記</p>	
<p>ビラ作成業者の住所及び氏名（法人にあっては、所在地及び代表者氏名）</p>	<p>西海市〇〇町〇〇郷〇〇番地 株式会社 〇 〇 〇 〇 代表取締役 □□□□</p>
<p>作成枚数</p>	<p style="text-align: right;">10,000枚</p>
<p>作成金額</p>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px; display: inline-block;"> <p>契約書と同一の内容を記載してください。</p> </div> <p style="text-align: right;">65,000円</p>
<p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 この証明書は、作成の実績に基づいて、ビラ契約業者ごとに別々に作成し、候補者からビラ作成業者に提出してください。</li> <li>2 ビラ作成業者が西海市に支払を請求するときは、選挙運動用ビラの作成枚数確認書（様式第8号）とともにこの証明書を請求書（選挙運動用ビラの作成）（様式第19号）に添付してください。</li> <li>3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、西海市に支払を請求することはできません。</li> <li>4 「作成金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。</li> <li>5 1人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。</li> </ol> <p>（西海市長の選挙）</p> <p>ア 限度単価 7円 73 銭</p> <p>イ 限度枚数 16,000 枚</p> <p>ウ 規 格 A4版（長さ 29.7cm、幅 21cm）</p> <p>（西海市議会議員の選挙）</p> <p>ア 限度単価 7円 73 銭</p> <p>イ 限度枚数 4,000 枚</p> <p>ウ 規 格 A4版（長さ 29.7cm、幅 21cm）</p>	

【ビラ作成業者 ⇒ 市長】

様式第 19 号(第 6 条関係)

選挙期日後の日付であること

令和 7 年 4 月 日

請 求 書

( 選 挙 運 動 用 ビ ラ の 作 成 )

西海市長 様

住所(所在地) 西海市〇〇町〇〇郷〇〇番地

氏名又は名称 (株)〇〇〇〇

法人印(個人の場合を除く)

(法人のときは代表者氏名)

印

代表取締役 〇 〇 〇 〇

印

西海市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する  
条例第 9 条の規定により、次の金額の支払を請求します。

代表者印

※個人の場合は  
個人印

記

1	請求金額	65,000円		
2	内容	別紙証明書のとおり		
3	令和7年4月20日執行 西海市	選挙		
4	候補者の氏名 〇〇 〇〇	戸籍名を記載		
5	金融機関名、支店名、預金の種類、口座番号及び口座名義人			
	金融機関名	支店名	預金の種類	口座番号
	〇〇銀行	〇〇支店	普通・当座	〇〇〇〇〇〇〇〇
	ふりがな	△△△△ △△△△		
	口座名義人	□□ □□		
備考				
1 この請求書は、候補者から受領したビラ作成枚数確認書(様式第8号)及び ビラ作成証明書(様式第13号)とともに選挙の期日後速やかに提出してくだ さい。				
2 候補者が供託物を没収された場合には、西海市に支払を請求することはでき ません。				
3 この請求書には、作成したビラの見本1枚(2種類の場合には各1枚)を添 付してください				
4 「請求金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。				

市長選挙の場合

【ビラ作成業者 ⇒ 市長】

別紙

請 求 内 訳 書  
( 選 挙 運 動 用 ビ ラ の 作 成 )

候補者氏名 ○○ ○○

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備 考
単 価 A	枚 数 B	金 額 $A \times B = C$	単 価 D	枚 数 E	金 額 $D \times E = F$	単 価 G	枚 数 H	金 額 $G \times H = I$	
円 6.50	枚 10,000	円 65,000	円 7.73	枚 16,000	円 123,680	円 6.50	枚 10,000	円 65,000	

備考

- 1 D欄ニハ、7 円 7 3 銭を記載してください。
- 2 E欄には、選挙運動用ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。
- 3 G欄には、A欄とD欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 4 H欄には、B欄とE欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

請求書の請求金額と一致

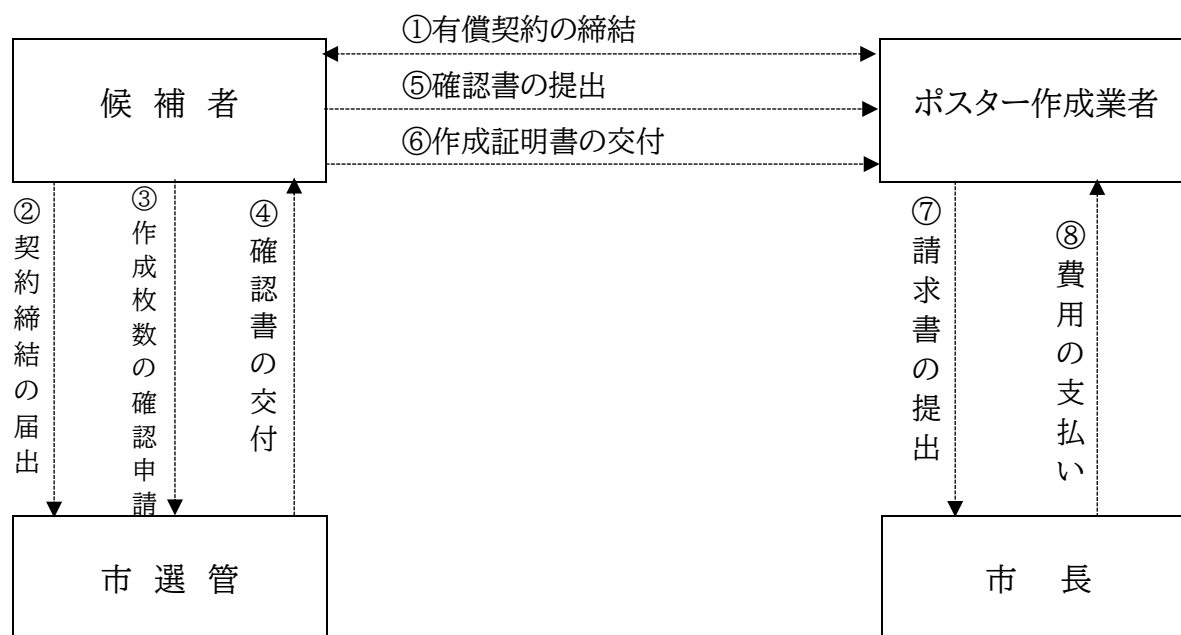
ビラ作成証明書の作成枚数  
及び作成金額と一致

基準限度額の枚数は市長が  
16,000 枚以内、市議が 4,000 枚  
以内です。

# ④

## 選挙運動用ポスターの作成

## 選挙運動用ポスターの使用



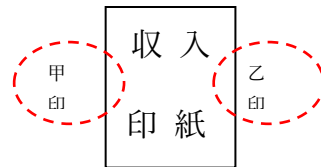
順序	手続	必要書類【様式等】	添付書類
①	有償契約の締結 (候補者とポスター作成業者)	選挙運動用ポスター作成契約書	
②	①の契約締結の届出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用ポスター作成契約届出書 【様式第3号】	①の契約書写し
③	確認申請書の提出 (候補者⇒市選管)	選挙運動用ポスター作成枚数確認申請書 【様式第6号】	
④	確認書の交付 (市選管⇒候補者)	選挙運動用ポスター作成枚数確認書 【様式第9号】	
⑤	確認書の提出 (候補者⇒ポスター作成業者)		④の確認書
⑥	使用証明書の交付 (候補者⇒ポスター作成業者)	選挙運動用ポスター作成証明書 【様式第14号】	
⑦	請求書の提出 (ポスター作成業者⇒市長)	請求書(選挙運動用ポスターの作成) 【様式第20号】 請求内訳書【様式第20号別紙】	④の確認書 ⑥の使用証明書
⑧	経費の支払 (市長⇒ポスター作成事業者)		

注1 供託物が没収される候補者のものについては、借入業者は市長へ④の請求をすることはできません。

注2 市長に対してする上記の請求については、市選挙管理委員会で受け付けます。

## (契約書の見本)【候補者 ⇒ 選管】

### 選挙運動用ポスター作成契約書



西海市 選挙候補者 戸籍名を記載 (以下「甲」という。) と  
株式会社 ○ ○ ○ ○ (以下「乙」という。) とは、選挙運動用ポスターの作成について次の  
とおり契約を締結する。

(趣旨)

第1条 乙は、甲の指定する下記の選挙運動用ポスターを作成印刷し、甲はこれを買受けるものとする。

品名 公職選挙法第143条第1項第5号の規定による選挙運動用ポスター

規格 42 cm × 30 cm

数量 280 枚

法令規格内(長さ42cm×幅30cm以内)

260枚が公営の限度枚数

(納入期限)

第2条 乙は、令和7年4月○○日までに、甲の指定する場所に前条の選挙運動用ポスターを納入するものとする。

(契約金額)

告示日前でも可能ですが、契約日以降となります。

第3条 この契約の契約料は、451,200円(1枚当たりの単価1,540円)とする。

なお、契約金額は、消費税を含んだ額とする。

(請求及び支払)

第4条 この契約に基づく契約金額で西海市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例に基づく公費負担限度額以内の額については、選挙の期日後、乙は同条例の規定に基づき西海市に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅延なく行わなければならない。ただし、甲の供託物が没収された場合には、契約料は甲が支払うものとする。なお、西海市に請求する金額が契約金額に満たないときは、甲は、乙に対し不足額を速やかに支払うものとする。

(定めのない事項等)

第5条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義を生じたときは、甲、乙協議して定めるものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、それぞれの1通を所持する。

令和7年4月○日 (契約は告示日前でも可能)

甲	住所	候補者届出と一致
	戸籍名を記載	印
乙	所在地	
	法人の名称(個人の場合は個人名)	
法人印(個人の場合は除く)	代表者氏名 □□ □□	印
	代表者印(個人の場合は個人印)	

【候補者 ⇒ 選管】

様式第3号(第2条関係)

届出日を記載(告示日以降の日)



令和7年 4月 日

西海市選挙管理委員会委員長 様

令和7年4月20日執行西海市 選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

選挙運動用ポスター作成契約届出書

押印不要

ただし、備考2に留意のこと

次のとおり選挙運動用ポスターの作成契約を締結したので届け出

契約書と同一の内容を記載してください。

記

契約年月日	契約の相手方の住所及び氏名(法人にあっては、所在地及び代表者氏名)	契約内容		
		作成契約枚数(A)	作成契約金額(B)	1枚当たり単価(A/B)
令和7年4月○日	西海市○○町○○郷○○番地(株)○○○○ 代表取締役 □□□□	280枚	431,200円	1,540円
年 月 日		枚	円	円
年 月 日		枚	円	円

備考

- この契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【候補者 ⇒ 選管】

様式第 6 号 (第 3 条 関係)

ポスター作成契約届出書の提出日以降

令和 7 年 4 月 日

西海市選挙管理委員会委員長 様

令和 7 年 4 月 20 日 執行 西海市 選挙

候補者氏名

戸籍名を記載

選挙運動用ポスター作成枚数確認申請書

次のポスター作成枚数につき、西海市議会議員及び西海市の公費負担に関する条例第 12 条の規定による確認を受けた

押印不要  
ただし、備考 3 に留意のこと

選挙運動

記

契約書と同一の内容を記載してください。

1	契約年月日	令和 7 年 4 月 日	
2	契約の相手方	(1) 氏名又は名称	株式会社 ○○○○
		(2) 住所	西海市○○町○○郷○○番地
		(3) 法人の場合は代表者の氏名	代表取締役 □□□□
3	確認申請枚数	ポスター掲示場数 (260 か所) 以内	260 枚
	区分	作成枚数	左のうち確認済又は確認申請枚数
	前回までの累計枚数 (A)	0 枚	枚数は一致します。 0 枚
	今回の枚数 (B)	280 枚	260 枚
	枚数計 (A) + (B)	280 枚	260 枚
	備考		

備考

- この申請書は、ポスター作成業者ごとに候補者が作成し、西海市選挙管理委員会に提出してください。
- 「前回までの累計枚数」には、他のポスター作成業者によって作成された枚数も含めて記載してください。
- 候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名、記名押印その他の措置がある場合はこの限りではありません。



【選管 ⇒ 候補者】

様式第 9 号(第 3 条関係)

確認番号 第 号

選挙運動用ポスター作成枚数確認書

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第 13 条の規定による、次のポスター作成枚数は、同条に定める金額の範囲内のものであることを確認する。

令和 7 年 4 月 〇 日

西海市選挙管理委員会

委員長 繁 山 均 印

記

- 1 令和 7 年 4 月 20 日執行 西海市 選挙
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確認枚数 260 枚

備考

- 1 この確認書は、候補者からポスター作成業者に提出してください。
- 2 ポスター作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用ポスター作成証明書（様式第 14 号）とともにこの確認書を請求書に添付して下さい。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、西海市に支払を請求することはできません。

【候補者 ⇒ ポスター作成業者】

様式第 14 号(第 5 条関係)

選挙運動用ポスター作成証明書

次のとおりポスターを作成したものであることを証明します。

令和 7 年 4 月 日

契約書に押印した印鑑



令和 7 年 4 月 20 日執行西海市

選挙

契約の履行後（納期後）の日付であること

候補者氏名

戸籍名を記載

印

記

契約書と同一の内容を記載してください。

ポスター作成業者の住所及び氏名（法人にあっては、所在地及び代表者氏名）	西海市〇〇町〇〇郷〇〇番地 株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 □□□□
作成枚数	280 枚
作成金額	431,200 円
ポスター掲示場数	260 か所

備考

- この証明書は、作成の実績に基づいて、ポスター作成業者ごとに別々に作成し、候補者からポスター作成業者に提出してください。
- ポスター作成業者が西海市に支払を請求するときは、選挙運動用ポスター作成枚数確認書（様式第 9 号）とともにこの証明書を請求書（選挙運動用ポスターの作成）（様式第 20 号）に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、西海市に支払を請求することはできません。
- 「作成金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。
- 1 人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度枚数または限度単価は、次のとおりです。
  - 限度枚数 当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場に相当する枚数
  - 限度単価  $(541 \text{ 円 } 31 \text{ 銭} \times \text{ポスター掲示場数} + 316,250 \text{ 円}) \div \text{ポスター掲示場数}$ （1 円未満の端数は 1 円とする）

【ポスター作成業者 ⇒ 市長】

様式第 2 0 号 (第 6 条 関 係)

令和 7 年 4 月 日

請 求 書

選挙期日後の日付であること

( 選 挙 運 動 用 ポ ス タ ー )

西海市長 様

住所(所在地) 西海市〇〇町〇〇郷〇〇番地

法人印 (個人の場合は除く)

氏名又は名称 株式会社 〇〇〇〇 印

(法人のときは代表者氏名)

代表取締役 □□ □□

印

西海市議会議員及び西海市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第 1 3 条の規定により、次の金額の支払を請求します。

代表者印

記

※個人の場合は  
個人印

1	請求金額	400,400 円	公費負担の限度額以下であること
2	内容	別紙請求内訳書のとおり	
3	令和 7 年 4 月 20 日執行西海市	選挙	
4	候補者の氏名	〇〇 〇〇	戸籍名を記載
5	金融機関名、支店名、預金の種類、口座番号及び口座名義人		
金融機関名		支店名	預金の種類
〇〇銀行		〇〇支店	普通・当座
口座番号		〇〇〇〇〇〇〇	
ふりがな		△△△△ △△△△	
口座名義人		□□ □□	
備考			
1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用ポスター作成枚数確認書 (様式第 9 号) 及び選挙運動用ポスター作成証明書 (様式第 1 4 号) とともに選挙の期日後速やかに提出してください。			
2 候補者が供託物を没収された場合には、西海市に支払を請求することはできません。			
3 「請求金額」には、消費税等を含んだ金額を記載してください。			

【ポスター作成業者 ⇒ 市長】

別紙

請 求 内 訳 書  
(選挙運動用ポスターの作成)

候補者氏名

選挙区(選挙が行われる区域)におけるポスター掲示場数	作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備 考
	単 価 A	枚 数 B	金 額 $A \times B = C$	単 価 D	枚 数 E	金 額 $D \times E = F$	単 価 G	枚 数 H	金 額 $G \times H = I$	
260 箇所	円 1,540	枚 280	円 431,200	円 1,758	枚 260	円 457,080	円 1,540	枚 260	円 400,400	

備考

1 「ポスター掲示場数」の欄には、選挙運動用ポスター作成証明書の「西海市におけるポスター掲示場数」欄に記載されたポスター掲示場数を記載してください。

2 D欄には、次により算出した額を記載してください。

$$\frac{316,250\text{円} + 541\text{円}31\text{銭} \times \text{ポスター掲示場数}}{\text{ポスター掲示場数}} = \text{単価} \cdots 1\text{円未満の端数は切上げ}$$

3 E欄には、選挙運動用ポスター作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

4 G欄には、A欄とD欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

5 H欄には、B欄とE欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

ポスター作成証明書の作成枚数  
及び作成金額と一致

260 枚以内

請求書の請求金額と一致

## 選挙運動費用の公費負担に関するQ&A

### 【1 共通】

Q 1 契約の締結にあたって、「条例で決まっている上限金額」で契約しようと思いますが、問題がありますか？

A 条例では、あくまで公費負担の上限額を定めたものであり、契約金額は、契約当事者の合意により定められるものです。

しかし、候補者の選挙運動費用を公費で負担する制度ですので、契約内容（金額、数量）の妥当性について説明できるように適正な契約を行っていただく必要があります。

Q 2 選挙運動費用の公費負担制度は、実際に要した費用に関係なく、定額で負担してもらえる制度ですか？

A 公費負担制度は、条例で定める上限額の範囲内で、実際に要した費用を負担する制度であり、定額負担ではありません。

実際に要した費用が上限を超えている場合は、上限額までを公費負担しますが、上限に満たない場合は、実際に要した費用を公費負担します。

Q 3 公費負担制度を利用する場合、必ず契約書を作成する必要がありますか？

A 候補者が公費負担の制度を利用するためには、契約相手方（業者等）と有償による契約を書面で締結し、それを選挙管理委員会に届出する必要があります。

Q 4 使用（作成）証明書を契約業者に交付するのは、選挙管理委員会に契約届出書を提出後すぐに行うべきですか？

A それぞれの契約履行後に行ってください。使用（作成）証明書は、いずれも実績に基づき使用（作成）するものなので、契約履行後直ちに作成し、契約業者へ交付することになります。

例①選挙運動用自動車の使用

⇒選挙期日の前日まで使用した場合は選挙期日の前日に交付。

例②選挙運動用ポスターの作成

⇒立候補届出日までに作成する場合は立候補届出日に交付。

※選挙公営の請求をする際に、必要とされる書類（業者が市長へ提出する請求書に添付）となります。

### 【2 自動車の借入れ】

Q 5 公費負担の対象となるのはどんな自動車ですか？

A 主として選挙運動のために使用され、選挙管理委員会が交付する表示をした車両です。候補者一人につき1台が認められます。

Q 6 選挙運動用自動車として2台借りることはできますか？この場合、2台とも公費負担対象になりますか？

A 公費負担の対象は、選挙運動用自動車1台分のみです。なお、選挙運動用として利用できる自動車は、候補者1人につき1台に限られます。

Q 7 選挙運動用自動車として1台、事務所の連絡用に1台借りる予定ですが、2台とも公費負担の対象になりますか？

A 公費負担の対象は、選挙運動用自動車1台分のみです。

Q 8 レンタカー業者が、選挙運動用の看板やスピーカーの取り付けを行い、その費用も含めてレンタル代金として契約した場合、この代金は全て公費負担の対象となりますか？

A 車両本体のみが公費負担の対象であるため、レンタカー業者の「基本料金」以外の看板費用、スピーカー等の付帯料金は対象になりません。

車両本体以外の費用（看板レンタル代、スピーカーレンタル代等）が含まれているのであれば、車両本体と車両本体以外の費用とを明示した有償契約をする必要があります。

契約書に記載できない場合は、契約内容の内訳明細書が必要になります。

Q 9 レンタカー業者からスピーカーを備えた車両を借りた場合、レンタル代金は全て公費負担の対象になりますか？

A 一般的に顧客に対して行われる車両賃貸借契約に含まれる費用であれば、限度額の範囲で、公費負担を受けることができます。

Q10 選挙運動期間前から借り入れたいのですが、その期間も含めたレンタル代金を公費負担として請求することができますか？

A 公費負担の対象期間は、立候補届出日から選挙期日の前日までの選挙運動期間です。したがって、選挙運動期間前の借入代金分は公費負担の対象外となるため、請求できません。

※無投票の場合は、立候補届出日（告示日）の1日分が、公費負担対象の期間となります。

Q11 選挙運動期間前後の期間を含めて選挙運動用自動車の借入れをする場合、契約書に記載する契約期間はどのように記載したらいいですか？

A 選挙運動用自動車の借入れに関する契約書に記載する契約期間は、実際の契約時に定めた借入期間ですが、公費負担の対象期間は、選挙運動期間に限られており、選挙運動期間の前後の期間の借入代金は公費負担の対象外となります。

Q12 月極契約により選挙運動用自動車を借り入れた場合、公費負担請求の対象になる金額は？

A 自動車借入れに対する公費負担制度については、1日当たりの借入金額に対し、公費を負担する制度になっていますので、契約にあたっては、1日当たりの借入金額を当事者間で明確にして、契約する必要があります。

したがって、「1か月で〇〇万円」といったように、1日当たりの借入金額を設定せずに契約している場合には、契約金額を契約日数で除して算出した1日当たりの金額（16,100円を超える場合は、16,100円）に、選挙運動期間中に選挙運動用自動車として使用した日数を乗じた金額が対象となります。

Q13 選挙運動用自動車をレンタカーの許可業者以外の者から借りることはできますか？

A 公費負担の制度上、自動車の借入れについては、次のア及びイに該当する場合を除き、契約の相手側の条件は規定されていません。

ア 候補者と生計を一にする親族（当該親族がレンタカー業を営む場合は除く）からの借入れ

イ ハイヤー方式の契約による借入れ（自動車の借入れ、運転手雇用、燃料代を一括で契約）

したがって、自動車修理工場や知人などから借りることも可能です。

Q14 レンタカー業の許可業者でない者から選挙運動用自動車を借入れする場合、どのくらいの価格で契約をすればいいのですか？

A 契約金額は、契約当事者の合意により、定められるものです。しかし、候補者の選挙運動費用を公費で負担する制度ですので、契約内容（金額、数量等）の妥当性について、説明できるように適切な契約を行っていただく必要があります。

Q15 レンタカー業者から選挙運動用自動車として、様々な装備品のオプションを付けたレンタカーを借りようと思っています。この場合オプション等の附帯料金は公費負担の対象になりますか？

（例）附帯料金

・ 免責保険料（任意保険）	1,200円／日
・ 特別装備料（予備バッテリー）	1,500円／日
・ 装備品使用料（ルーフキャリア）	1,300円／日
・ 保険補償以外のサービスに係る保険料	500円／日

A 公費負担の対象は車両本体であるため、レンタカー業者から借入れする場合、業者が国土交通省に届出をしている「基本料金」には、車両本体と保険補償（対人、対物等の保険）の料金が含まれています。

したがって、上記事例のように別途免責補償料を任意で契約し、支払う場合や看板を取り付けるために借り受けたルーフキャリアなどの装備品使用料等の付帯料金は、公費負担の対象とはなりませんので、契約に含まれる場合には、契約書上に内訳を記載するか、契約内容の内訳明細書が必要となります。

Q16 自分の親族の自動車を借りて選挙運動用自動車として使用した場合、契約を締結していれば、公費負担の請求をすることができますか？

A 生計を一にする親族から借りる場合は、公費負担の対象となりません。ただし、その親族がレンタカー業を営んでいる場合は公費負担の対象となります。  
※親族とは、配偶者、6親等内の血族及び3親等内の姻族をいいます。

### 【3 燃料の供給】

Q17 選挙運動用自動車に使用した燃料は全て、公費負担の対象となりますか？

A 選挙運動期間中、選挙運動用自動車1台に給油した燃料代が公費負担の対象です。ただし、公費負担額は、選挙運動期間中に給油した燃料代の総額と限度額（7,700円に選挙運動期間の日数7日間を乗じて得た金額）を比較して、いずれか低い方の金額となります。

Q18 選挙事務所の業務用自動車の燃料も公費負担の対象になりますか？

A 対象になりません。選挙運動用の自動車1台の燃料に限ります。

Q19 2社以上のガソリンスタンドで給油した場合、2社とも公費負担請求することはできますか？

A 請求できます。ただし、いずれの業者との間にも燃料供給契約を締結していることが前提となり、2社合わせた金額について限度額の範囲で公費負担を受けることができます。

Q20 燃料補給は、選挙運動期間中に何度も行いますが、給油量、給油金額の記録はどのようにすればよいですか？

A 公費負担請求時には、給油伝票の写しの添付が義務付けられていますので、必ず選挙運動用自動車に給油した際に受け取った給油伝票を保管しておいてください。

なお、給油伝票には、①給油日、②給油量、③車番（登録番号）、④給油金額が記載されている必要があります。



#### 【4 運転手の雇用】

Q21 契約した運転手に、選挙運動用自動車以外の自動車についても運転してもらっている場合、この運転手の雇用費用は全額公費負担の対象になりますか？

A 運転手が実際に選挙運動用自動車を運転した日が公費負担の対象となります。契約を締結している場合でも、選挙運動用自動車を運転していない日は、公費負担の対象になりません。

Q22 選挙運動期間以外の期間も含めて、運転手の雇用契約をする場合、選挙運動期間以外の期間についても公費負担の対象となりますか？

A 選挙期間中の運転のみ公費負担の対象となります。選挙運動期間以外の運転は対象となりません。

Q23 選挙運動期間中、複数の運転手と契約する場合は、公費負担の対象となりますか？

A 公費負担の対象は、1日当たり運転手1人です。同一日に運転業務が重ならない場合は、各々が公費負担の対象となります。同一日に複数の運転手が業務につく場合は、候補者が指定するいずれか一人の運転手のみ公費負担の対象となります。

Q24 契約した運転手の宿泊代は、公費負担の対象になりますか？

A 運転手が選挙運動期間中に選挙運動用自動車の運転をした場合に、その勤務に対し支払う報酬が公費負担の対象となります。したがって、契約に基づく運転業務の報酬以外に支出した経費（宿泊代等）は公費負担の対象とはなりません。

Q25 法人と運転手派遣契約を結んだ場合、公費負担の対象になりますか？

A 運転手個人との契約に限り、公費負担の対象となります。法人と運転手派遣契約を締結する場合は公費負担の対象となりません。

#### 【5 選挙運動用ビラの作成】

Q26 公費負担の対象となる選挙運動用ビラはどのようなビラですか？

A 公職選挙法第142条に規定する「ビラ」が公費負担の対象です。

Q27 選挙運動用ビラには規格など制約がありますか？

A ・枚数…市長選挙 16,000枚以内  
市議会議員選挙 4,000枚以内  
・種類…2種類以内  
・規格…長さ29.7cm×幅21cm（A4版）両面印刷が可能

- ・記載内容…特に制限はありませんが、ビラの表面に頒布責任者と印刷者の氏名及び住所を記載しなければなりません。
- ・証紙の貼付…頒布するビラには、町選管が交付する証紙を貼らなければなりません。

Q28 選挙運動用ビラの頒布はどのような方法で行うことができますか？

- A 次の方法により頒布することができます。
- ・新聞折込みによる頒布
  - ・候補者の選挙事務所内における頒布
  - ・個人演説会の会場内における頒布
  - ・街頭演説の場所における頒布

Q29 選挙運動用ビラと選挙運動用ポスターを一括発注した場合、デザイン料や写真撮影費はどのように請求すればよいですか？

- A 例えば、双方の作成枚数を用いて、デザイン料を按分する方法が考えられますが、いずれにしても、契約当事者間において、合理的に説明できる方法で、公費負担の対象経費と対象外費用に区分することが求められます。
- なお、このようなことを避けるため、個々に契約することをお勧めします。

## 【6 選挙運動用ポスターの作成】

Q30 公費負担の対象となる選挙運動用ポスターとはどのようなポスターですか？

- A 公職選挙法第143条第1項第5号に規定する「ポスター掲示場に掲示するポスター」が公費負担の対象です。

Q31 ポスター作成に関するどのような費用が公費負担の対象となりますか？

- A ポスター作成業者とポスター作成契約を締結して、選挙運動用ポスターを作成した場合は、その作成に要した費用はすべて公費負担の対象となります。（金額、作成枚数に上限があります。）例えば、印刷費の他にデザイン料、写真撮影費などが考えられます。

Q32 選挙運動用ポスターと併せて、選挙運動用通常葉書も一括で印刷してもらった場合、併せて公費負担の対象となりますか？

- A 選挙運動用ポスターのみが公費負担の対象です。通常葉書の印刷費用は対象となりません。

Q33 選挙運動用ポスターと選挙期間前のイベント用のポスターを一括発注した場合、デザイン料や写真撮影費はどのように請求すればよいですか？

A 例えば、同様のデザインで、ポスターのサイズ等規格が同じである場合、双方のポスターの作成枚数を用いて、デザイン料を按分する方法が考えられますが、本件のような場合、契約当事者間において、合理的に説明できる方法で、公費負担の対象経費・対象外経費を区分することが必要です。

なお、このようなことを避けるため、個々に契約することをお勧めします。

Q34 選挙事務所の表示用や個人演説会用のポスターは公費負担の対象となりますか？

A 公費負担の対象となりません。

Q35 ポスター作成費用の契約金額が「限度枚数×限度単価」で算出した金額以内である場合は、契約金額の全額が公費負担の対象となりますか？

A この場合、全額を公費負担できない場合があります。

「限度枚数」×「限度単価」で求められる金額が公費負担の限度額ではなく、「作成枚数」及び「作成単価」のそれぞれに限度が定められています。公費負担額の計算は、限度枚数、限度単価を実際の契約枚数、契約単価と比較して低い方を掛け合わせたものになります。

(例)

ア 条例の限度枚数 265枚      イ 条例の限度単価 1,735円

ウ 実際の作成枚数 300枚      エ 実際の作成単価 1,500円

計算方法

- ・（公費負担の対象枚数）⇒枚数について、条例の限度と実際の枚数を比較  
アまたはウの少ない方⇒265枚（A）

【正しい計算方法】

- ・（公費負担の対象単価）⇒ 単価について、条例の限度と実際の単価を比較  
イまたはエの少ない方 ⇒ 1,500円（B）

- ・（公費負担額）⇒ 枚数、単価のそれぞれ低いもの同士を掛け合わせる。  
（A）                  （B）

265枚× 1,500円＝ 397,500円（正しい請求金額）

【誤った計算方法】

「限度枚数（265枚）×限度単価（1,735円）」で算出される額  
『459,775円』を限度額と誤解し、それ以下となる実際の作成枚数（ウ）と実際の作成単価（エ）を掛け合わせて算出した。

（ウ）                  （エ）

300枚 × 1,500円＝ 450,000円（誤った請求金額）